

熊本市 感染症発生動向調査 速報

今週のピックアップ感染症

●A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

発熱・のどの痛み・イチゴのような舌(写真参照)が主な症状です。早めに治療を受けましょう。

◆どんな病気？

球型の、赤血球を壊す(溶血)毒素をもつ細菌による感染症のひとつで、主に学童期に多く、3歳以下の乳幼児や大人には比較的少ない病気です。

- ・症状……突然の発熱とだるさ、のどの痛みで発症し、イチゴのような舌が特徴です。嘔吐を伴うこともあります。細菌の毒素により「猩紅熱」に進行すると、点状紅斑や日焼け様の皮疹が全身に広がります。合併症には、リウマチ熱や糸球体腎炎などがあります。
- ・潜伏期間…2～5日
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、細菌が付いた手を介する接触感染です。主にヒトとヒトとの接触で感染しやすく、家庭や学校での感染も多いです。兄弟間の感染率は25%とも言われます。
- ・流行期……冬季、および春～初夏に2つの流行ピークがあります。



国立感染症研究所感染症情報センター
「感染症の話」より抜粋

◆かかったらどうすればいいの？

- ・抗菌剤による治療を行います。症状が改善しても、お薬は決められた期間きちんと飲みましょう。
- ・のどの痛みがひどい場合は、食事は柔らかく薄味にするなど工夫しましょう。水分補給を心がけましょう。

◆予防法は？

- ・症状のある人との密接な接触を避けることがとても大切です。手洗い、うがいもしっかりおこないましょう。

期 間		平成28年 第21週		平成28年 第22週	
		5/23～5/29		5/30～6/5	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	2	0.08	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	4	0.27	3	0.19
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	6	0.40	6	0.38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	24	1.60	35	2.19
感染性胃腸炎	➡	48	3.20	38	2.38
水痘(みずぼうそう)	➡	7	0.47	6	0.38
手足口病	➡	9	0.60	6	0.38
伝染性紅斑(りんご病)	➡	4	0.27	5	0.31
突発性発しん	➡	23	1.53	18	1.13
百日咳	➡	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	➡	5	0.33	3	0.19
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	11	0.73	8	0.50
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	17	3.40	9	1.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	4	0.80	1	0.20
マイコプラズマ肺炎	➡	2	0.40	3	0.60
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00